

国鉄改革完遂！
当たり前の労働運動
を前進させよう！
J R 東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部
静岡市葵区黒金町 68

NTT 054-284-3608

発行責任者 山本繁明

2010年10月25日 No. 4

EB警音が聴こえない！？ 客室まで浸水！

「それって問題じゃね！？」

貫通戸不良のまま走行している 電車の実態把握と対策を求める！

過日の人身事故の影響で、静岡車両区所属の313系T15編成MC車が貫通扉不良「シールドロック切定位」の処置を施されて運用されているのは、業務掲示でも明らかにされているとおりです。雨漏り対策として貫通戸下部にフェルト布が貼り付けられているとのことですが、乗務員から問題提起がされています。

『走行中は当然のことながら風が吹き込み、その騒音でトンネル内ではEBの警音が聴き取れないことがある』『雨天走行時には雨水が浸入し、客室にまで流れ込んでいることがある』というものです。保安装置であるEBの警音を、運転士の注意力でカバーしなければならないというのでは本末転倒です。また、客室への浸水は、お客様の荷物を濡らしたり、滑って転倒されるなどの事故に結びつくおそれがあります。地本は、実態の把握と対策を支社に求め、以下の要旨で回答を得ました。今後、具体的な要求に繋げていきます。

- ◎貫通戸を取り替える必要があり発注をした。2月までかかる。
- ◎交換運用できる予備の車両がない。同様の事象には編成変更などで対応する。
- ◎組合側の「前部に他の車両を固定連結しての運用」の案は運用上無理があるので理解されたい。
- ◎トンネル内のEB鳴動については添乗で確認し、運転可能なレベルと判断した。
- ◎これから寒くなることも承知しているが、最低限のレベルは担保していると考える。
- ◎今後も何かあれば、その都度要求してもらいたい。

業務上の問題点は労働者らしくどんどん提起していこう！！